

研究課題名「胆管切除を伴う肝切除後の胆汁瘻に対するエタノール焼灼の有効性に関する検討」に関する情報公開

1. 研究の対象

2001年1月1日から2016年12月31日までに当院消化器外科1にて胆管切除を伴う肝切除をうけられた方。

2. 研究目的・方法・研究期間

肝門部領域胆管癌の診療において、胆管切除を伴う肝切除を根治術式として選択することが多く、術後合併症として胆汁瘻を起こすことがある。本研究では、術後合併症としての胆汁瘻の頻度および治療法、とくにエタノール焼灼に焦点を当て、治療効果、副作用などを検討することが目的である。2001年1月1日から2016年12月31日までに当院消化器外科1にて施行した胆管切除を伴う肝切除が行われた750例を対象とする。診療録から患者データを参照し、胆汁瘻に関連する治療法、特にエタノール焼灼による治療法についての統計学的解析を行い、検討する。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

病歴、手術内容、術後経過、検体結果(採血、drain 排液)等。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋大学大学院 腫瘍外科学 〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

研究担当者氏名：名古屋大学大学院 腫瘍外科学 伊藤 哲

(電話 052-744-2222、ファックス 052-744-2230)

研究責任者：名古屋大学大学院 腫瘍外科学消化器外科1 柳野 正人

(電話 052-744-2222、ファックス 052-744-2230)